

ポプラの森通信



第6号

2008.3.1

Aichi University Green Volunteers Society



「ポプラの森」会長就任のごあいさつ

愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」
会長(愛知大学 学長) 堀 彰三



愛知大学「緑の協力隊」の活動は、本学創立50周年の記念事業の一環として始められたものであります。当時、私は執行部の一員(経営学部長)として当記念事業の実行委員長を務めておまして、「緑の協力隊」事業の発想から実施に至るまで関わってきました。本学は、ご案内の通り、創立以来、中国との関わりが深く、記念事業を考える場合も、この要素が組み込まれ、かつ社会貢献に繋がるこの「中国における植林計画」は皆さんの賛同を受けて実行することになりました。以後、この記念事業として第10次隊(日本沙漠緑化実践協会の特別隊)、そして、新しい組織としての「緑の協力隊・ポプラの森」として第4次隊を派遣し、都合合わせて植林数10,000本を達成したと聞いております。

私自身も記念事業の第3次隊の隊長として植林作業に参加して参りました。初めて見る中国内モンゴル恩格貝のクブチ沙漠の壮大さと迫りくる沙漠化の波を目の当たりにして自然の偉大さ・恐ろしさを痛感致しました。こんな状況の中で、人間のささやかな挑戦がどれほどの効果があるのか疑問に思いつつ植林作業を行いました。私の記憶では、確か1,000本以上のポプラの苗木を植えたと思っています。また、現地宿舎の前に、名札付の記念植樹もしました。

いずれにしても、この事業について幾つかの不安・疑問を抱えつつ帰国致しましたが、あれから10年、毎年派遣される植林隊の報告を伺っておりますと、着実にこの活動の成果が

挙がっているようであります。かつては荒涼たる沙漠であった現地宿舎付近が驚くことに緑の森へと様相を一変させております。名札付の記念植樹も元気な大木に成長したとも伺いました。小さな人間の営みも継続することにより大きな力になりうるということを実感しております。

この間、愛知大学同窓会、(財)同友会並びに父母後援会等の諸団体、会員になっていただいた個人・法人・団体の多くの皆様のご支援とご協力を得ました。心から御礼申し上げます。愛知大学では引き続きこの事業を続けていく所存でありますので、今後とも宜しくご支援とご協力をお願い致します。

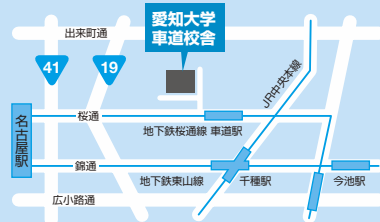


愛知大学緑の協力隊

ポプラの森

愛知大学緑の協力隊
「ポプラの森」事務局

〒461-8641 名古屋市東区筒井2丁目10-31
TEL 052-937-8156 FAX 052-937-8157
URL <http://www.aichi-u.ac.jp/poplar/poplar.html>
e-mail: kouyu@aichi-u.ac.jp



ポプラの森 ニュース

植林10,000本を達成しました! (2007.8.7~14)

—2007年度第4次隊は1,500本を植林—

2007年度愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」第4次隊は、馬場毅「ポプラの森」運営委員長(現代中国学部長)を隊長とし、36名の参加者が8/7(火)~8/14(火)の日程で中国内モンゴル自治区恩格貝クブチ沙漠での植林活動に取り組みました。

今年度は通算10,000本達成に向けて参加者の意気込みも例年以上に盛んで、参加者同士が抜群のチームワークを発揮し、昨年度の実績を大きく上回る1,500本を植林し、1995

年に「愛知大学緑の協力隊」として植林を始めてからの通算10,000本植林(実績11,127本)を達成することができました。

10,000本達成に至るまでには紆余曲折がありましたが、会員ならびに参加者の温かいご支援により活動を続けることができましたことを厚く御礼申し上げますとともに、この10,000本達成を新たなスタートとして20,000本、30,000本の植林を目指し、地球環境を保全し、広く社会に貢献するための活動を続けてまいります。



「ポプラの森」第4次隊参加の皆さん



10,000本達成の記念植樹



沙丘に「10,000」の人文字

「ポプラの森」活動を各地で紹介 (2007.8.23 名城ライオンズクラブ 11.20 愛大不動産会)



講演する林運営委員(写真左)と樋口校友課長(同右)

※写真は名古屋北ライオンズクラブ並びに愛大不動産会の許諾を得て転載しています。

国際的な民間社会奉仕団体の名古屋名城ライオンズクラブに林徳太郎「ポプラの森」運営委員が招待され、昨年8月23日に開催された例会で植林活動の状況などを講演しました。また、本学同窓生で組織する愛大不動産会が昨年11月20日に開催したセミナーに樋口裕嗣校友課長が招待され、講演を行いました。

いずれの講演も好評で、ぜひ次回の植林ボランティア隊に参加したいといった声が上がりました。



「ポプラの森交流会」を開催 (2007.12.22)

恒例の「ポプラの森交流会」を昨年12月22日(日)に車道校舎で開催しました。当日は日本沙漠緑化実践協会の高橋仁相談役、間瀬弘樹同中国事務所職員を講師にお迎えし、「恩格貝からの便り」と題した記念講演を開催したほか、植林通算10,000本を達成した記念プレートを日本沙漠緑化実践協会の藤田佳久会長に贈呈しました。

懇親会では沙漠緑化への思いや恩格貝での思い出などを和やかに語り合ったほか、第4次隊の参加者も一同に会し、活動中の写真を持ち

寄ったりしながら久しぶりの再会を喜び合いました。



再会を喜ぶ第4次隊参加者



記念プレートを持つ藤田日本沙漠緑化実践協会会長



第4次隊参加学生の活躍を新聞各紙が紹介

第4次隊に参加した現代中国学部3年原田沙季さんの体験記が昨年9月4日付の中日新聞に、また、今年1月6日付の朝日新聞にそれぞれ写真つきで掲載されました。特に中日新聞に掲載された記事が大きな反響を呼び、愛知県立鶴城岡高校より授業の一環として取り上げたいとの依頼があり、原田さんほか、現代中国学部3年勝股陽子さん、経済学部4年榊原修平さんの3名が10月24日に同校で学生240人を前に講演を行いました。



▲'07年9月4日(火曜日) 中日新聞



中国の砂漠で植林活動
環境にできることから
中国・内モンゴル自治区の砂漠で植林活動を行う愛知大学のメンバー3人が24日、西尾市の鶴城岡高校で講演した一写真。原田沙季さん(21)、勝股陽子さん(21)、榊原修平さん(22)の3人は8月、愛知大学緑の協会の協力で、戈壁砂漠東部のクブチ砂漠で、成長が早く乾燥に強いポプラの植林に携わった。講演会は、12月に中国・北京へ修学旅行に行く鶴城岡高2年生約240人の事前学習として企画した。原田さんは地球環境を改善するため、砂漠への植林の必要性を訴え、「小さなことでも環境のために自分ができることを行いたい」と締めくくった。(石原泰智)

▲'07年10月25日(木曜日) 中日新聞

砂漠で開眼 環境に志



排出権取引・植林に関心
中国・内モンゴル自治区の砂漠で植林活動を行う愛知大学のメンバー3人が24日、西尾市の鶴城岡高校で講演した一写真。原田沙季さん(21)、勝股陽子さん(21)、榊原修平さん(22)の3人は8月、愛知大学緑の協会の協力で、戈壁砂漠東部のクブチ砂漠で、成長が早く乾燥に強いポプラの植林に携わった。講演会は、12月に中国・北京へ修学旅行に行く鶴城岡高2年生約240人の事前学習として企画した。原田さんは地球環境を改善するため、砂漠への植林の必要性を訴え、「小さなことでも環境のために自分ができることを行いたい」と締めくくった。(石原泰智)

▲'08年1月6日(日曜日) 朝日新聞

※この記事は、中日新聞社並びに朝日新聞社の許諾を得て転載しています。

2008年度「ポプラの森」第5次隊派遣について

2008年は、中国でオリンピックが開催されます。これに伴い中国国内では混雑や不測の事態も予想されるため、第5次隊の派遣についてはオリンピック開催期間を避けて8月21日～

28日実施(7泊8日)で調整しています。また、経路や滞在先も慎重に検討を進めています。費用等詳細は4月中にお知らせする予定です。



データで見るポプラの森

■活動記録

愛知大学「緑の協力隊」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
予備調査	1995年5月7日(日)～5月14日(日)			
第1次隊	1995年7月28日(金)～8月4日(金)	22名	1,600本	ポプラ
第2次隊	1995年9月8日(金)～9月15日(金)	22名	1,000本	ポプラ
第3次隊	1996年7月25日(木)～8月1日(木)	17名	882本	ポプラ
第4次隊	1996年9月5日(金)～9月12日(金)	15名	679本	ポプラ
第5次隊	1997年7月25日(金)～8月1日(金)	29名	750本	ポプラ
第6次隊	1998年8月23日(日)～8月30日(日)	31名	850本	ポプラ
第7次隊	1999年8月26日(木)～9月2日(木)	21名	134本	ポプラ + 松 + 草方格270㎡
第8次隊	2000年8月24日(木)～8月31日(木)	28名	999本	ポプラ
第9次隊	2001年8月24日(金)～8月31日(金)	46名	488本	ポプラ
第10次隊	2002年8月11日(日)～8月19日(日)	48名	520本	ポプラ
合計		279名	7,902本	

愛知大学緑の協力隊「ポプラの森」活動記録

派遣隊	派遣期間	参加人数	植林数	備考
第1次隊	2004年8月11日(水)～8月18日(水)	32名	646本	
第2次隊	2005年8月23日(火)～8月30日(火)	26名	504本	
第3次隊	2006年7月31日(月)～8月7日(月)	43名	575本	北京ポプラ463本 新疆ポプラ112本
第4次隊	2007年8月7日(火)～8月14日(火)	36名	1,500本	
合計		137名	3,225本	
通算		416名	11,127本	

■「ポプラの森」会員数(2008.3.1現在)

個人会員254名、法人会員10団体